

1 下地清掃・割付



ゴミを取り除き、下地を平滑にしてください。
割付図に従って人工芝を並べていきます。

表層の砂・ホコリ・ゴミ等を取り除きます。下地に不陸があれば補修し、よく乾燥した状態で施工を始めてください。
割付図に従い人工芝を並べ、芝目の方向を揃えて延反していきます。

2 仮敷き・カット



芝目の方向



逆目



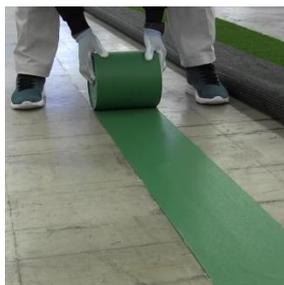
順目

見る方向に対し逆目で並べてください。

施工場所に合わせて人工芝をカットし仮敷きをします。

割付図に従いジョイント部分の墨出しをして人工芝を隙間なく並べてください。芝目はお施主様が見る方向に対して逆目になるように方向を一致させてください。巻癖がある場合は日光に当てたり逆巻きにして癖をとってください。人工芝のカットは、基本的に裏面よりカッターで切るようにしてください。必要に応じて耳部をカットして巾継してください。端末の余裕部は全体の接着が終わってから、最後にカットします。

3 接着剤の塗布



下地にジョイントテープを接着してから、人工芝の下地面に接着剤を塗布します。

ジョイント部分を観音開きに開いて、クシ目ゴテを用いて下地面に接着剤を塗布し、ジョイントテープを接着します。

人工芝を折り返した下地面に接着剤を塗布します。特に端部やジョイント部分は剥がれやすいので、念入りに塗布してください。

4 貼付け



ジョイント部分は耳部を突き合わせながら丁寧に貼り込んでください。

一定のオープンタイムを置いてから、パイルを巻き込まないように、両端をつまんで耳部を突き合わせながら人工芝を貼り込んでください。ジョイント部分に隙間や重なりがないように注意してください。

端末の余分な部分をカットして仕上げてください。

5 転圧



ローラー等を使用して十分に転圧してください。

全体を何度もゆっくりと転圧し、シワや膨れを除去します。ジョイント部分も十分に転圧し、パイルを手でほぐして馴染ませてください。ふくらみが収まらないときは砂袋などで押さえてください。

6 清掃・完了



余分なパイルやゴミを清掃して完了です。

シワや膨れがないか等、目視にてチェックしてください。